

保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2021年2月26日

事業所名 なぎさ園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	利用の人数も増えてきている為、ロッカーや家具の配置、静養室の活用など工夫を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	職員配置は2対1になるように行うようにしています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	古い住宅を活用している為、多少の段差等がありますが、出来る部分はバリアフリーとなるように工夫を行っています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	相談員さんが行うモニタリングに参加し、ご家族の思い等もお聞きしながら活動の計画を行っています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	コロナ禍で活動が制限される中でしたが、課題活動、お楽しみ等を入れて行うことができました。

ハ	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	コロナ禍でこの部分は難しかった部分です。大きな公園で友だちと一緒に活動するなど園外のお子さんとの関わりが持てる場への外出が少しでも行えるようにと今後も考えていきます。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	保護者の方にお迎えをご協力頂いている為、お伝えができています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	保護者の方にお迎えをご協力頂いている為、お話の場を持つことができています。もう少し詳しくお話ができる場を用意させて頂きたいと思っています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	いつでもご相談が頂けるようにと努めておりますが、周知ができておりませんでしたので、周知徹底、また面談の機会を設けさせて頂きたいと思っております。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	コロナ禍で難しい所でもありますが、保護者の方同士がお話できる場の検討を行っていきたく思います。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	みなさんのご協力があり、現在ご指摘事項は頂いておりません。ご指摘があった際には、お手紙でお知らせさせて頂きます。何かありましたら、遠慮なくお伝えいただければと思います。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	メールや電話、お迎え時等にお聞きした共有すべき活動については、毎日の振り返りの時間に職員間で共有させて頂いています。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	自己評価につきましては、ホームページへ掲載させて頂いています。 行事予定等につきましては、おたより等で今後もお知らせさせて頂きます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	ミーティング等で個人情報保護について確認をさせて頂いています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	なぎさ園の廊下に掲示してありますが、保護者のみなさんが見えにくい場所への掲示でしたので、掲示場所を変更させて頂きたいと思っています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	避難訓練は定期的に行わせて頂いていますが、保護者の方へ報告ができておりませんでした。 行った内容についてもご報告ができるように工夫していきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	楽しく通所いただけるように、今後も活動内容を検討していきます。 取り入れて欲しい活動等をご本人や保護者の方にもお聞きできる機会が設けられたらと考えております。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	いつも保護者の方にはご協力頂き、ありがとうございます。 今後も、満足頂けるような支援、活動を行えるように、支援者一同、アイデアを出し合いながら支援を継続して行けたらと考えております。